

合併号

2022
4月
5月

町内会だより

tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5
玉川学園町内会 月曜日～金曜日 10:00～16:00
※年末年始を除きます

https://tamagawagakuen-chonaiikai.net

Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp

2022年
玉川学園町内会定期総会
(書面)のご報告

本年度の玉川学園町内会の定期総会は、コロナ禍の感染に終息の兆しが見えず、また、町内会の「認可地縁団体」取得を鑑み、昨年同様に、一同に会しての総会を取り止めて、書面での議決としました。4月14日(木)から書面総会の資料を全会員に回覧し、「書面表決書」をご提出頂きました。その結果について下記の通りご報告致します。

2022年 書面総会議決結果

開票結果

[会員数] 3,761 2022年3月末時点 [投票総数] 3,118 [投票率] 82.9%

議案

議案	賛成	反対	破棄無効
第1号議案 2021年度事業報告	3,080	5	33
第2号議案 2021年度決算・会計報告	3,077	5	36
第3号議案 2022年度事業計画「方針と活動の進め方」(案)	3,078	5	35
第4号議案 2022年度各部及び各地区の事業計画(案)	3,082	2	34
第5号議案 2022年度予算(案)	3,078	4	36
第6号議案 会則・細則の一部改訂(案)	3,078	3	37
第7号議案 2022年度役員・全区選出幹事・会計監査候(案)	信任	不信任	破棄無効
・会長、副会長候補	3,072	5	41
・全区選出幹事候補	3,077	1	40
・会計監査候補	3,076	1	41

結果

玉川学園町内会会則第20条1項により全議案が賛成多数で承認されました。

回収期間が短かった中、皆様にご協力頂きまして誠にありがとうございました。また、今回退任されました役員、支部長、班長の方々に於かれましては、コロナ禍の中、町内会活動にご尽力頂きまして、心よりお礼申し上げます。尚、書面総会の議案等の詳細につきましては、8月発行の「町内会広報133号」に掲載する予定です。

町内会費の
徴収について

新年度が始まり、2カ月が経過致しました。5月～6月を目処に町内会費の徴収を予定しておりますので、ご協力ください。支部長または班長が集金に伺います。町内会費年間2,000円※既に徴収をされている班もあると思いますが、支部長は6月末を目処に徴収を済ませ町内会事務所にお持ちください。

あんしんキーホルダー ご存じですか？

あんしんキーホルダーを登録すると登録番号で身元がわかり、ご家族にご連絡できます。外出中のトラブルも大丈夫！
外出先で緊急に搬送されても、救急隊がホルダーの番号を確認し支援センターに連絡してくれます。高齢者支援センターは番号をもとに登録された連絡先に伝達。ご家族に状況をご報告します。

【登録事項】緊急連絡先(2か所まで)、かかりつけ医、病歴など
【対象者】町田市在住の原則65歳以上の方

登録料
200円

お申し込み・お問い合わせ ※玉川学園・東玉川学園・南大谷に在住の方

受付：月～土(日祝除く)AM8:30～PM5:00

▶町田第3高齢者支援センター ▶南大谷あんしん相談室
042-710-3378 042-851-8421

2022年度会長挨拶



新型コロナウイルス感染症が広まり始めて早くも3年目に入りました。コロナは形を変えながら強弱はあるもののその勢いはなかなか衰えることはありません。町内会の定期総会も開催出来ずに、書面総会となって3回目になります。

活動も思ったようには出来ずに非常に歯がゆい2年間でしたが、このような中でもそれぞれの部が工夫をしながら新しい活動が出来ようになってきました。

今年度は役員の変更も行われ新しい役員の方が入って来られ、今までとは違った観点から各部の活動が見直されることが期待されます。

今年は町内会発足60周年の節目の年になります。新しい時代への変化も見据えながら、基礎体力をしっかりと作り上げられる仕組みを作り上げたいと考えています。新しい時代に合った認可地縁団体への移行や、皆様からお預かりしている貴重な資金の使い方、町内会事務所の改修整備等を検討してまいります。

町内会には、安全で安心して暮らせる町づくりと地域のコミュニティを高めるといった大きな目的があります。これらの目的を少しでも実現できるよう、役員全員で努力していきますので、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ウクライナ難民のために日本赤十字社を通して
100万円の支援金を送りました

街の小さな音楽祭開催しました

コミュニティ部

3月12日(土)にオミクロン株感染拡大の影響で対面での開催は中止となりましたが、初の試みとして、YouTube生ライブ配信を行いました。参加された方から感想をお寄せいただきました。

私は今回開催された街の小さな音楽祭を通して沢山のことを学ぶことができました。

まず一つ目は音楽の楽しさです。約2年前からコロナウイルスが流行り出して、思うように練習ができなかったり、練習ができて発表の場がなかったりなど…

楽しく伸び伸びと歌うことができなかつた中で街の小さな音楽祭が開催され、そこで発表をさせて頂くという目標ができました。元々歌うことは好きだったので、目標もなかつた歌い続けていることが少し憂鬱だった時、目標ができたことで歌うことへの楽しさ、やりがいを見つかることができました。

二つ目は地域の方々についてです。こうして街の小さな音楽祭が開催されたのは町内会の方のおかげです。約一年間練習してきた歌を披露する場がなかった私達にその場を作って頂いたことにとても感謝しています。私たちの活動は教えてくださっている講師の方々そして地域の方々によってできているということを改めて知る事ができました。

(高校1年生 歌ちゃん)



街の小さな音楽祭
YouTube 配信
URL: youtu.be/MXy2SobV6wg

URLまたはQRコードを読み取り、YouTubeにお入り頂くと、子どもたちの素敵な演奏と歌声をご自宅で楽しめます。

防災コーナー 要石

かなめいし
一防犯防災部

今回は、指定避難所（避難施設）、指定緊急避難場所（避難広場）、一時（いつとき）集合場所についてお話しします。

「避難場所」と「避難所」の違いについて、内閣府のホームページに以下の記述があります。

『平成23年3月に発生した東日本大震災においては、切迫した災害の危険から逃れるための「避難場所」と、その後の避難生活を送るための「避難所」が必ずしも明確に区別されておらず、また、災害ごとに避難場所が指定されていなかったため、発災直後に避難場所に逃れたもののその施設に津波が襲来して多数の犠牲者が発生したなど、被害拡大の一因となりました。』

この反省を受けて、災害時における緊急の避難場所と、一定期間滞在して避難生活をする避難所とを区別するため、平成25年6月に災害対策基本法の改正を行い、新たに「指定緊急避難場所」と「指定避難所」に関する規定が設けられました。

指定避難所とは、災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させることを目的とした施設です。

東京都が配付した「東京防災」では、「避難所」と「避難場所」を使っているのに対して、町田市が作成している地域防災計画では、「避難所」を「避難施設」、「避難場所」を「避難広場」と置き換えて記述しています。この用語の違いから一部の町田市民には混乱が生じています。更に、避難場所（避難広場）に対する説明も、東京都（含む「東京防災」）と町田市では差異があります。

避難場所（避難広場）の説明

町田市には、市が指定した103箇所の避難場所（避難広場）があります。

このうち、玉川学園・東玉川学園地域に関連する避難場所（避難広場）は、玉川学園大グラウンド、昭和薬科大学多目的グラウンド、三井住友海上玉川研修所グラウンドの3箇所です。

避難場所（避難広場）に対する説明をまとめました。

町田市	大きな地震が発生した場合などに、一時的な避難や自主防災組織（町内会・自治会等）が互いの確認をおこなうために集合する場所。大きな公園や学校の校庭等の屋外オープンスペース。このほか市の指定した避難広場（避難場所）ではありませんが、自主防災組織等で選定している一時（いつとき）集合場所もあります。
東京都（東京防災）	地震による火災の危険があり、一時（いつとき）集合場所が危ないときに避難する場所。

一時（いつとき）集合場所の役割

東京都では、一時（いつとき）集合場所の役割を、「避難場所へ避難する前に、近隣の避難者が一時的に集合して様子を見る場所または避難者が避難のために一時的に集団を形成する場所で、集合した人々の安全が確保されるスペース」としています。

避難所が開設されるまで避難者を一時的に待機させ、避難所へ誘導する為、自主防災組織のメンバーが参集します。更に、防災倉庫を備えた一時（いつとき）集合場所では地域の防災活動の拠点として機能します。

避難場所（避難広場）と一時（いつとき）集合場所の現状

玉川学園・東玉川学園地域に関連する避難場所（避難広場）（前述の3箇所）には、防災資機材などを備蓄する町田市の防災倉庫はありません。つまり、雨露を凌ぐテントや手当てのための救急セット、夜間の活動に必要な照明器具などがなく、更に、地域の外縁に位置し、防災活動の場として使用するには問題があります。

そこで、玉川学園町内会と傘下の玉川学園地区自主防災隊では、各地区に一時集合場所を設け、主要な一時集合場所には、防災倉庫を設置しています。防災倉庫には、救出救護や負傷者の搬送、消火に必要な資機材を備蓄しています。また、防災活動の拠点として機能させるためのテントや照明器具、発電機なども備えています。

玉川学園地区自主防災隊は、震度6弱以上の地震が発生した場合、近隣の安否確認を終えたのち、もよりの一時集合場所に駆けつけ、防災倉庫を開け、防災活動を行います。

避難所（避難施設）について

町田市では、立地等により震災時の避難所（避難施設）と水害時の避難所（避難施設）をそれぞれ指定しています。

町田市内には、震災時の指定避難所（避難施設）が71箇所あります。その多くは市立の小学校や中学校です。町田市民は、自宅に危険が及ぶ恐れがある時や震災や水害で自宅に住めなくなった時に開設された指定避難所（避難施設）に避難することができます。市中の開設済みの指定避難所（避難施設）であればどこでも避難することができます。

玉川学園・東玉川学園地域に近い震災時の指定避難所（避難施設）は、町田第五小学校、金井小学校、南大谷小学校、南大谷中学校、成瀬台小学校、成瀬台中学校などがあります。一方、恩田川に近い南大谷小学校、南大谷中学は水害時の指定避難所（避難施設）から除外されています。

町田市の地域防災計画では、震災時の避難所（避難施設）の開設は、町田市の職員（指定職員：各避難施設に4人）と施設管理者（学校職員）、自主防災隊のメンバーが協力して開設することとされています。

大地震発生時（震度6弱以上）の行動

地震による強い揺れを感じたら

- まず、自身の安全を確保します
- 揺れがおさまったら、ドアを開け避難経路を確保します
- 火災の有無や家族の安全を確認したら、門口に白いタオルを出して「無事」を知らせます
- 門口などに白いタオルが出ていない近隣のお宅に声掛けし安否を確認し、救出が必要と判断したら、近隣に手助けを呼びかけ、一時集合場所の防災倉庫から救出用具を持ってきて救出します
- 家族や隣人が無事なら防災倉庫のある一時集合場所に行き、救出・消火活動に参加しましょう

※避難所に避難する場合は、もよりの一時集合場所に集合します
※一時集合場所や防災倉庫：地区で配付した防災マップで場所を確認しておきましょう

ウォーキングのご報告

コミュニティ部

3月26日（土）、コロナ禍で暫く催すことが出来なかったウォーキングを久しぶりに実施しました。45名が参加。



小田急江ノ島線鶴間駅からまず泉の森へ。木立の中を歩き郷土民家園、自然観察センター見学の後、つり橋近くのベンチで昼食をとりました。

池の淵に沿って野鳥観察デッキ、第二次世界大戦に関わる台湾亭を見た後、ふれあいの森に。満開の枝垂れ桜も一部見られたものの、ソメイヨシノの開花にはまだ少し早く2~3分咲きでした。果樹園、緑の見本園を通って大和駅に。歩行距離約4.2km。この日危ぶまれていた天候も、雨に降られることなく無事玉川学園に戻りました。

花を巡って焼き団子のご報告

第二地区



3月26日（土）に行われた第12回「はなびら市」（はなびら市実行委員会主催/地区協議会助成）に町内会の交流事業「花を巡って焼き団子」として参加しました。6回目の参加です。

コロナ対策とあやしい天気を心配しましたが、「こども広場」で、パン屋さん、

野点、ニットや和服、ワインやアクセサリ、近所の本棚など多くの屋台が出て楽しい一日でした。

里桜はまだでしたが、染井吉野や大島桜がほころび始めたところでのスタンプラリーを終えて、赤い桜マークをポンと押してもらおうと子供たちはそれだけで嬉しそうでした。

ラリーの後は、240本の串に刺したお団子を焼きました。焼きたては醤油の香りが美味しいと評判でした。全部踏破したお子さんに虎屋さんの割引クーポンをさし上げるとお母さんにもっこりでした。スタッフも交流を深めた一日でした。



文・画 本田亮

資源回収の報告 2月重量は 75.0 トン 3月重量は 92.5 トン 環境部

資源物は 収集当日の朝8時半までに出してください

- ※古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
- ※古布は一度に出さず分散して出してください

資源物のお問い合わせは 町内会事務所または 大興資源へ
☎045-929-4813 資源物の不正な抜き取りを目撃した時は 日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで
☎725-0438